



Teamsを使ったWindows PCでの遠隔授業

- Windowsでの動作について説明します。Macにおいてもほぼ同様の操作で使用可能です。
- デスクトップアプリを導入する例を示します。
※環境により表示が異なることがあります。
※授業を開催する一例であり、複数の方法があります。

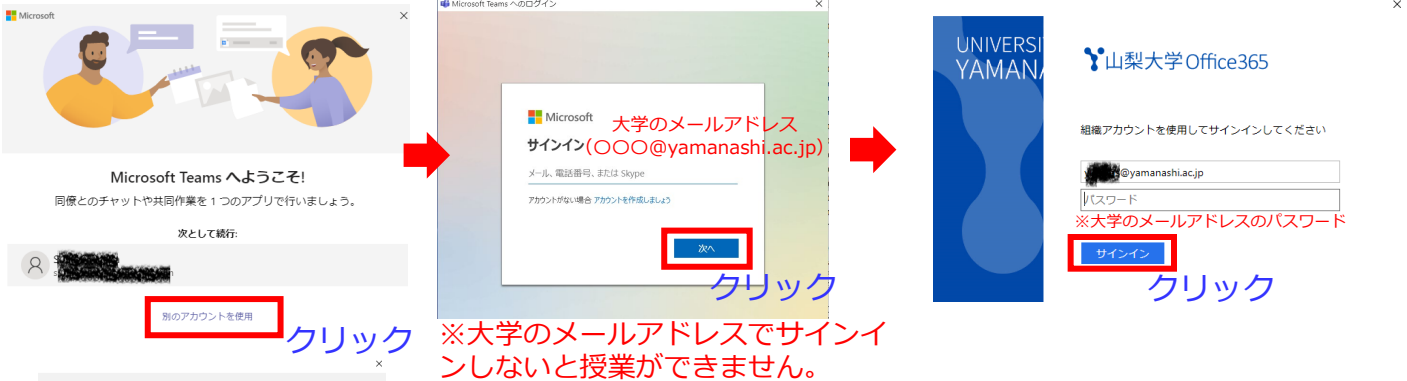
① ソフトウェアの導入

ブラウザで<https://products.office.com/ja-jp/microsoft-teams/download-app>にアクセスし、指示に従って導入します。

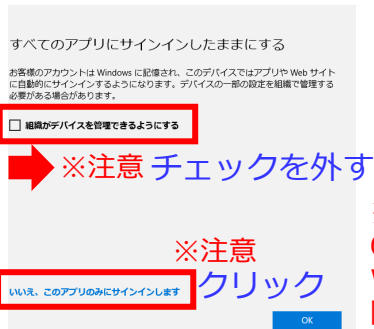


② サインイン

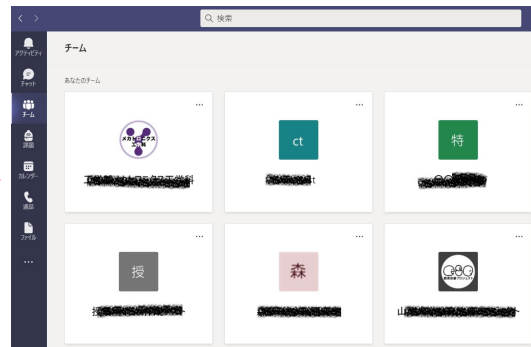
サインインは大学のアカウントで行います。個人のアカウントか大学のアカウントの選択の画面が示されることがありますが、大学のアカウントを使用してください。



※大学のメールアドレスでサインインしないと授業ができません。



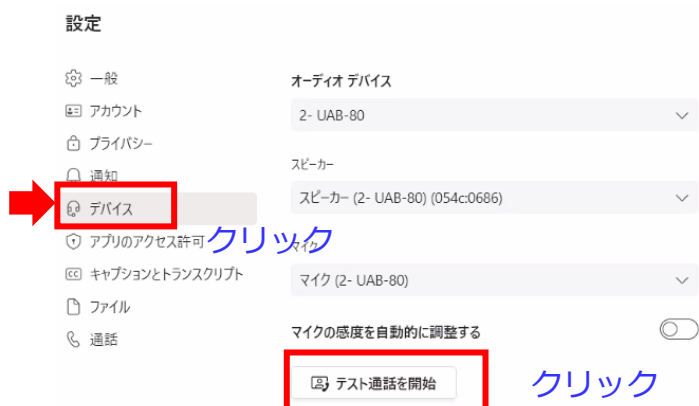
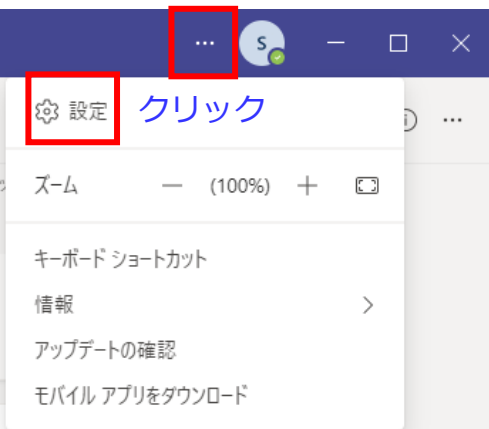
※チェックをしたままOKをクリックすると、Windowsの機能が制限されてしまいます。



※授業科目ごとにチームが作成されています。

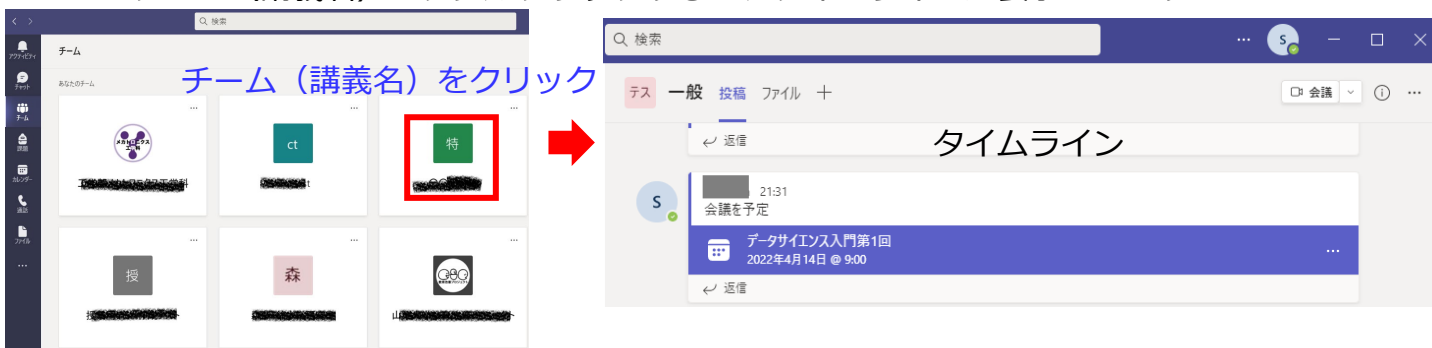
③ 接続を確認します

Teamsアプリを実行し、…→設定→デバイス→テスト通話を開始、指示に従って確認します。

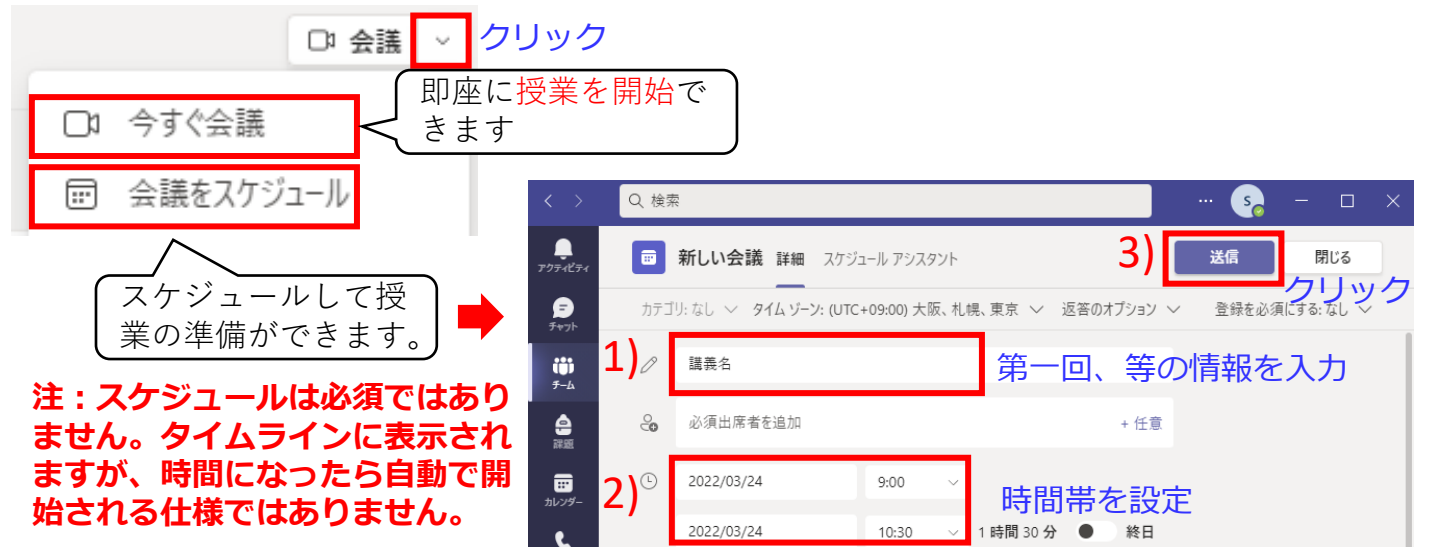


④ 授業の開始（今すぐ会議）とスケジュールの方法

Teamsのチーム（講義名）をダブルクリックすると、タイムラインが表示されます

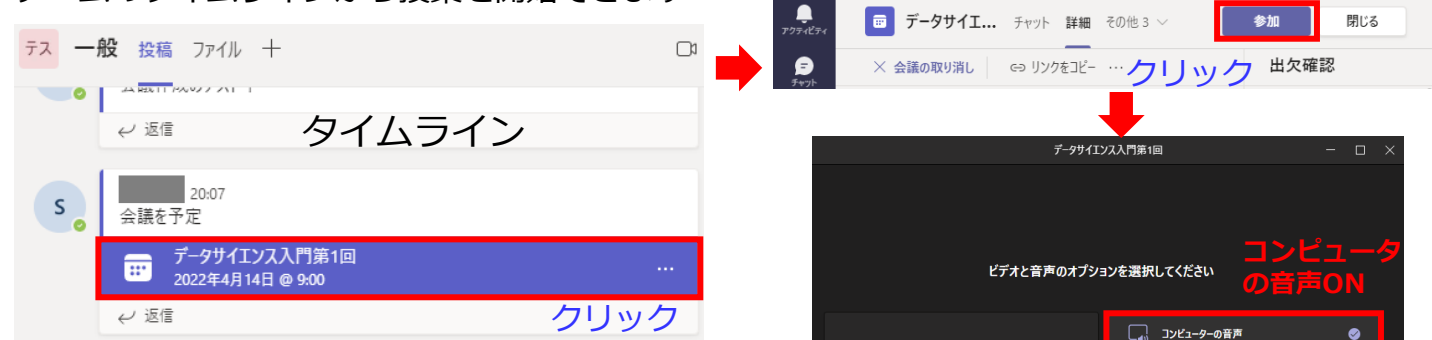


授業を開始する、もしくは授業をスケジュールします。



⑤ タイムラインからの授業の開始

チームのタイムラインから授業を開始できます



⑥ 授業中の操作

録画をすると、タイムラインに保存されます

チャット機能

